



(参 考)

(参考)

1 用語の解説

用 語	解 説
いくせいたんそうりんせぎょう 育成単層林施業	森林を構成する樹木の全部または大部分を一度に伐採し、そのあとに一斉に植林を行うこと等により、年齢や高さのほぼ等しい樹木から構成される森林（単層林）を造成する森林づくりの方法。
いくせいふくそうりんせぎょう 育成複層林施業	森林を構成する樹木を部分的に伐採し、そのあとに植林を行うこと等により、年齢や高さの異なる樹木から構成される森林（複層林）を造成する森林づくりの方法。
えだう 枝打ち	ふし 節のない木材を生産すること等を目的に、立木の枝を切り落とす作業。
カシノナガキクイムシ	体長5mm程度の小さな甲虫。カシ類、シイ類、ナラ等の樹幹に穿入し、虫体に付着したナラ菌により樹体を枯死させる。被害は集団的に発生しやすい。
かんばつ 間伐	育てようとする樹木どうしの競争を軽減するため、混み具合に応じて一部の樹木を伐採すること。

用 語	解 説
きょうと ぎていしよ もくひょう 京 都 議 定 書 目 標 たつせいけいかく 達成計画	「地球温暖化対策推進法」に基づき、京都議定書の6%削減約束を確実に達成するために必要な措置として、森林吸収源対策、温室効果ガスの排出源対策などを明らかにした政府の計画。
こうしん 更新	伐採等により樹木が無くなった箇所に、植林を行うことや自然力の活用等により森林の世代が替わること。
こうせいのうりんぎょうきかい 高性能林業機械	従来のチェーンソーや集材機等と比べて、作業の効率や労働強度の軽減等の面で優れた性能をもつ林業機械。主な高性能林業機械は、フェラーバンチャ、スキッド、プロセッサ、ハーベスタ、フォワーダ、タワーヤード、スイングヤード。
こうぞうかいかくとくべつくいき 構造改革特別区域	構造改革特別区域法第二条に規定される、地方公共団体が当該地域の活性化を図るために自発的に設定する区域であって、従来法規制等の関係で事業化が不可能な事業を特別に行うことが可能になる地域のこと。
ごうはん 合板	丸太から薄くむいた板（単板）を、繊維（木目）の方向が直交するように交互に重ね、接着したもの。

用 語	解 説
こくゆうりん 国 有 林 モ ニ タ ー	国有林野に関心のある国民の皆さんへ幅広く情報を提供するとともに、アンケートや意見交換を通じていただいた御意見・御要望等を管理経営に活かすための制度。モニターは、公募により選定。
こたいぐん 個 体 群	相互に交流があるなど、何らかのまとまりをもって生息・生育する1種類の動物や植物の集合。
さんぶくこう 山 腹 工	山腹に発生した崩壊地等の斜面を安定させ植生の侵入や回復を促すための治山工事で、浸食を防止して斜面の安定を図るための山腹基礎工と、森林の造成を図るための山腹緑化工とがある。
したがり 下 刈	植林した苗木等の成長を妨げる雑草や灌木を刈り払う作業。通常、植林後の数年間、毎年、夏期に行う。
しゅうせいざい 集 成 材	板材（ラミナ）を繊維（木目）の方向が平行になるように、長さ、幅、厚さの各方向に接着した製品。柱材等の構造用集成材と階段材、床材等の造作用集成材に大別。

用 語	解 説
じょばつ 除 伐	育てようとする樹木の成長を妨げる他の樹木を刈り払う作業。通常、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になる約15年生までの間に行う。
しんこうこんこうりん 針 広 混 交 林	針葉樹と広葉樹が混じり合った森林。
じんこうぞうりん 人 工 造 林	苗木の植え付け、種子の播き付け等の人為的な方法により森林を造成すること。
じんこうりん 人 工 林	人工造林によって成立した森林。
しんりんせぎょう 森 林 施 業	目的とする森林を造成、維持するために行う植林、下刈、除伐、間伐等の森林に対する人為的な働きかけ。
せかいしぜんいさん 世 界 自 然 遺 産	世界的な見地から見て鑑賞上、学術上又は保存上顕著な普遍的価値を有する特徴ある自然の地域、脅威にさらされている動植物種の生息地、自然の風景地等を対象とし、「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づいて作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件。

用 語	解 説
せかいぶんかいさん 世界文化遺産	世界的な見地から見て歴史上、美術上、科学上顕著で普遍的価値を有する記念工作物、建造物、遺跡等を対象とし、「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づいて作成される「世界遺産一覧表」に記載された物件。
そざいはんばい 素材販売	樹木を伐採し、丸太にして販売すること。
たにどめこう 谷止工	山腹崩壊の防止、土石流等による下流への土砂流出の防止等を目的として溪流に設置する工作物。
ちいきかんりけいえいけいかく 地域管理経営計画	「国有林野の管理経営に関する法律」に基づき、国有林野の管理経営の考え方や伐採等の事業の総量等について、森林管理局長が流域ごとにたてる5カ年間の計画。
ちようきいくせいじゅんかんせぎよう 長期育成循環施業	育成複層林の造成等を進める観点から、皆伐をせず、抜き伐りを繰り返しつつ、徐々に更新を行うことにより長期間にわたって森林状態を維持し、公益的機能の維持増進を図る施業。

用 語	解 説
ちようばつきせぎよう 長伐期施業	通常、主伐が行われる年齢（例えばスギの場合40年程度）のおおむね2倍以上の年齢で主伐を行う森林施業の一形態。
きる ^{きり} つる切	育てようとする樹木に巻き付くつる類を取り除くこと。通常、下刈を終了してから、育てようとする樹木の枝葉が互いに接する状態になるまでの間に行う。
てんねんこうしん 天然更新	伐採跡地等において、主として天然の力によって次の世代の樹木を発生させること。自然に落ちた種子が発芽して成長する場合と樹木の根株からの発芽（萌芽）等により成長する場合がある。必要に応じて、ササ類の除去や発芽の本数調整等の人手を補助的に加えることもある。
てんねんせいりんせぎよう 天然生林施業	森林を自然の推移に委ね、主として天然更新等の自然の力を活用して森林（天然林）を造成する森林づくりの方法。
てんねんりん 天然林	天然更新によって成立した森林。

用 語	解 説
とこがためこう 床 固 工	渓床に堆積する不安定土砂の移動の防止、山脚の固定、土石流等による渓床、渓岸の荒廃防止等を目的として渓流に設置する工作物。
フォワーダ	玉切りした材をグラップルを用いて荷台に積載し、運ぶ集材専用トラクタ。
ぶんしゅうりんせいど 分収林制度	森林を所有する者、造林または保育を行う者、費用を負担する者の2者又は3者で契約を結び、森林を造成し、伐採後に収益を一定の割合で分け合う制度。国有林野事業における分収林は、契約相手方が造林・保育を行う「分収造林」と、育成途上の森林について、契約相手方に費用の一部を負担してもらう「分収育林」がある。
ほあんりん 保安林	水源のかん養、土砂の流出や崩壊の防備、生活環境の保全・形成等の目的を達成するため、森林法に基づいて農林水産大臣等が指定する森林。指定されると、伐採等に一定の制限が課せられる。
ほいく 保育	更新後、伐採するまでの間に、育てようとする樹木の成長を促すために行う下刈、除伐等の作業の総称。

用 語	解 説
りゅういきしんりん りんぎょう 流 域 森 林 ・ 林 業 かつせいかきょうぎかい 活性化協議会	流域森林・林業活性化センターの構成員に、森林管理署、民有林労働者の代表等が加わり、流域内での取組についての合意形成を促進する場。流域森林・林業活性化センターの下で開催する。
りゅういきしんりん りんぎょう 流 域 森 林 ・ 林 業 かつせいか 活性化センター	流域内の市町村、森林・林業・木材産業の関係者等から構成され、これらの関係者間の調整、合意形成の促進等を通じて、森林の流域管理システムを推進することを目的として設けられた組織。
りゅうぼくはんばい 立 木 販 売	樹木を伐採することなく、立木のままで販売すること。
りゅうろうこう 流 路 工	河川や渓流の水の流れを固定し、岸や川底が削り取られないようにするために設置する工作物。
れつじょうかんばつ 列 状 間 伐	間伐の方法の一つ。作業の低コスト化等を目的に、伐採や搬出に都合のよいように一定の間隔で列状に間伐を行う方法。

2 林野庁、森林管理局等のホームページアドレス

用 語	解 説
るもう 路網	森林内にある公道、林道、作業道、作業路の総称、又はそれらを適切に組み合わせたもの。森林施業を効率的に行うためには、路網の整備が重要となる。
G I S	Geographic Information System（地理情報システム）の略で、地図や空中写真等の森林の位置や形状に関する図面情報と、林種や林齢等の文字・数値情報を、コンピューター上で総合的に管理、分析、処理するシステム。
N P O	Non-Profit Organization（民間非営利組織）の略で、「特定非営利活動促進法」に基づき法人格を与えられた特定非営利法人（NPO法人）等。ボランティア活動を始めとする社会貢献活動を行うことを目的としている。
O J T	On The Job Training（職場内訓練）の略で、仕事の現場で、業務に必要な知識や技術を習得させること。

林野庁 国有林	http://www.rinya.maff.go.jp/ http://www.kokuyurin.maff.go.jp/
北海道森林管理局	http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/kyoku/
東北森林管理局	http://www.tohoku.kokuyurin.go.jp/
関東森林管理局	http://www.kanto.kokuyurin.go.jp/
中部森林管理局	http://www.chubu.kokuyurin.go.jp/
近畿中国森林管理局	http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/kyoku/
四国森林管理局	http://www.shikoku.kokuyurin.go.jp/
九州森林管理局	http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/
石狩地域森林環境保全ふれあいセンター	http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/ishikari_hp/index.html
常呂川森林環境保全ふれあいセンター	http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/tokorogawa_hp/index.html
釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター	http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/kushiro_hp/index.html
駒ヶ岳・大沼森林環境保全ふれあいセンター	http://www.hokkaido.kokuyurin.go.jp/fc/komagatake_hp/index.html
津軽白神森林環境保全ふれあいセンター	http://www.tugarushirakami-kokuyurin.jp/
朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター	http://www.tohoku.kokuyurin.go.jp/furesen/furesen.html
赤谷森林環境保全ふれあいセンター	http://www.kanto.kokuyurin.go.jp/akaya/index.html
木曽森林環境保全ふれあいセンター	http://www.chubu.kokuyurin.go.jp/fureai_center/index.html
箕面森林環境保全ふれあいセンター	http://www.kinki.kokuyurin.go.jp/fureai/
四万十川森林環境保全ふれあいセンター	http://www.shikoku.kokuyurin.go.jp/
西表森林環境保全ふれあいセンター	http://www.kyusyu.kokuyurin.go.jp/huresen/huresentop.htm

図及び表の索引

1	国有林野の管理経営に関する基本方針に基づく管理経営の推進	
表 - 1	国有林野の機能類型区分ごとの目指すべき森林の姿	4
表 - 2	更新、保育、間伐の実施状況	7
図 - 1	森林の流域管理システムの考え方	11
表 - 3	教育関係機関等との連携による森林環境教育の取組状況	15
表 - 4	分収林の現況面積	18
図 - 2	「木の文化を支える森づくり」位置図	21
図 - 3	森林環境保全ふれあいセンターの位置図	22
表 - 5	二酸化炭素固定に資する木材・木製品の使用状況	24
2	国有林野の維持及び保存	
表 - 6	「国民の森林」クリーン活動の実施状況	27
表 - 7	松くい虫被害の状況と対策	28
表 - 8	保安林の指定状況	29
表 - 9	平成19年度に新たに設定又は拡張した保護林の概要	30
表 - 10	保護林の設定状況	31
図 - 4	緑の回廊位置図	33
表 - 11	緑の回廊の設定状況	33
表 - 12	貴重な野生動植物の生息・生育環境の調査等の事例	34
表 - 13	巡視等の委嘱事例	35
表 - 14	意見交換等の事例	35
表 - 15	環境行政関係者との連絡会議の開催事例	36
3	国有林野の林産物の供給	
表 - 16	収穫の実施状況	38
表 - 17	民有林からの供給が期待しにくい樹種の素材（丸太）供給実績	38
表 - 18	林産物等販売の状況	39
表 - 19	国有林材の販売単価の動向	39

4	国有林野の活用	
表 - 20	国有林野の用途別貸付け状況	42
表 - 21	林野・土地の売払い状況	43
表 - 22	林野・土地の用途別売払い状況	43
表 - 23	レクリエーションの森の設定状況及び利用者数	44
5	国有林野の事業運営	
図 - 5	管理経営の事業実施体制	47
表 - 24	民間委託の実施状況	47
図 - 6	業務・システムの刷新（イメージ）	48
表 - 25	労働災害の発生状況	48
表 - 26	平成19年度の国有林野事業特別会計の収支	49
6	その他国有林野の管理経営	
表 - 27	技術開発の取組状況	52